



記念撮影コーナーで撮影する皆さん

## 新元号をお祝い!

5月1日～6日、新元号「令和」を記念した撮影ブースを図書館棟1階に設置しました。

令和元年となった5月1日には、暦の上でも大安と重なり、29組ものカップルが婚姻届を提出されました。

記念撮影コーナーでは、「令和」や「私たちは令和の最初の日に結婚しました」と表示したフレームや市のキャラクターさんちんのキャップなども用意し、婚姻届を提出されたカップルだけでなく、思い出になるということで家族や友達と嬉しそうに写真を撮る方が大勢いました。

ちょっと一息  
“防災”

## 防災クイズに挑戦してみませんか?

**問題** まちなかで突然地震が起きた時、正しい行動はどれですか?

① 塀や建物に身を寄せて、揺れが収まるまで待つ。



② 建物の中にいる時は、とにかく外に出る。



③ 街路樹の陰やベンチの下、丈夫そうな建物の中に入る。



答えはP17の下をご覧ください。

やとみ

## 歴史探訪

このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。

### 明治の東海道(その9)

広報5月号でご紹介した「明治天皇西舘御小休所」の石碑から東に進むと、道の両側にお宮があります。

正保4(1647)年以降、十四山地区の北部の村々が新田開発され、安全平穏と五穀豊穡を祈願し、各村々には神社が勧請されました。

東舘の「山神社」と南側の四郎兵衛の「神明社」も、そのうちの2つです。「山神社」には、「二つお宮の松」とよばれる大きな松があります。

昭和34年の伊勢湾台風でこの地域は壊滅的な被害を受け、多くの樹木が枯れてしまいました。しかし、この松は奇跡的に生き残りました。

「山神社」は承応3(1654)年の勧請と伝えられ、この松はそれ以降に神社に植樹されました。樹高は約16m、根周りは約3.1m、幹周りは約1.9mのクロマツです。古くより「二つお宮の松」と呼ばれ、多くの住民に親しまれています。

明治の東海道は「二つお宮の松」からさらに東に続きます。



▲二つお宮の松

広報やとみでは市民の皆さんが撮影したお写真を募集しています! 詳しくは、市ホームページ「投稿こんな〇〇あったがね～」をご覧ください。



© 2019 弥富市 弥富市ホームページ



ホースを取り扱う新入消防団員の皆さん

## 新入消防団員訓練

4月21日、海部南部消防署にて、今年度の市消防団員の幹部団員と新入消防団員の訓練が実施されました。

今年度は19名の新入消防団員が辞令を受け、訓練をしました。

基礎動作訓練、ホースを取り扱う技術の訓練、消防団についての基礎知識の講習が行われました。

新入団員は、一つひとつの訓練に真剣な表情で取り組んでいます。



市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています!



▲田植え (十四山地区)

## スマホ・ケータイ安全教室

4月22日、十四山中学校にて、人権擁護委員による「十四山中学校人権教室」が行われました。人権教室ではスマホ・ケータイ安全教室と題してNTTドコモ安全教室担当の倉橋さんに来てもらいスマホや携帯を使用するにあたっての講習会が行われました。

「写真や動画には個人情報につながる情報があり、そこから住所などが特定されやすいので注意をしましょう」などの話があり生徒たちは真剣に聞いていました。

その後、人権擁護委員による「人権とは」「委員の活動と役割」「電話相談」の紹介があり、困ったときは一人で悩まず相談してくださいとお話がありました。



倉橋さんによるスマホ教室

## 記念植樹

4月23日、総合社会教育センターにて、新元号「令和」の改元記念に弥富市造園緑化協会によるウメの木を記念植樹しました。

植樹には、市を代表して弥富市長や堀岡議長らが鋤入れをし、市長からは「弥富市民が新たな時代に大きな花が咲かせるように、また素晴らしい白梅になるよう市と共に大事にしていきたい」とあいさつがありました。



鋤入れをする関係者ら